

# のぼり

## 主な内容

- 市の台所② 市の台所はこのように 54年度予算の執行状況 53年度決算の見込額……… 2～4 P
- 郷土史探訪④ 学校めぐり⑧……… 5 P
- 市立幼稚園児募集（私立幼稚園でも募集）… 6 P
- マチの話題 市内でも防犯パレード 登婦連が結成20周年記念式典を開催……… 7 P

○No. 290 ○昭和54年11月1日発行 ○編集発行/北海道登別市/総務部公聴広報課 ○印刷/中西印刷



## 一日湯治



## お湯に入っのんびりと 一日をくつろいで

= カルスの一日湯治 =

紅葉が美しいカルスのまちにお年寄りの笑い声がきこえます。いい湯に入って、一日のんびりとくつろいで、仲間と話すお年寄りの声をそっと聞いてみました。

「本当に長生してよかったね。」

「登別に暮らしていても、カルスにきたのは何年ぶりかな。」

「景色のいいところだね。来年もみなさんと一緒にきたいですね。」

「私は一人暮らしなので、ここからこのようにみなさんと食事ができるだけでも、とても楽しいですよ、こんなに食べちゃった。」

市では今年度より、市内に住むお年寄りに無料でカルルス温泉に一日泊りして楽しんでいただくこと、三千七百人の方に招待いたしましたところ、一千三百人をこす申し込みがありました。

カルスの全旅館の協力をいただいて、十月十八日より五回にかけて一日湯治を行いました。

修学旅行のように楽しむお年寄り、お湯に入りながら得意の話を披露する人などさまざまに、カルスの一日をくつろいでおりました。

市では、来年度も実施する予定です。今年参加できなかった人も、ぜひ参加してカルスの一日湯治を楽しんでください。

11.1 1979



## 市の財政事情 ②



次代をになう子供たちのためにも、「健全財政で市民の生活防衛」を柱に、安心して暮らせるまちづくりをめざしています。

# 市の公所はこのように

### 54年度予算の執行状況

#### 一般会計

#### 支出の状況

市民のみなさんが納めた税金はどのようなように使われ、また、市の財政がどのような状況にあるのかをお知らせし、市の財政を正しく理解していただくために、市では毎年二回、財政事情の公表を行なっています。

これは「登別市財政状況の公表に関する条例」に基づくもので、今回は、昭和五十四年度の予算執行状況と昭和五十三年度の決算見込額をお知らせします。

今年度は、統一地方選挙の年にあたり、当初予算は基本的経費で編成されましたが、その後、新市長による各種政策を盛り込んだ二回の補正予算が組まれ、九月末では九十五億四千六百八十六万九千円となっています。

九月末までに、予算の三十八・五%にあたる三十六億七千七百五十七万三千円が使われています。支出の内訳を見てみますと、上

木費の支出済みの割合が予算の三・三%と他の科目と比べ低くなっていますが、これは現在工事中のものが多いためです。他の科目の支出割合は次のようになっています。

民生費四十三%、教育費二十二・二%、公債費三十・二%、総務費六十七・六%、給与費五十二・五%、その他五十・二%。

#### 一時借入金の現在高

借入先	借入額
室蘭信用金庫	3億5千万円
北海道銀行	2億2千万円
計	5億7千万円

今年度の財政運営は、市民の生活防衛を柱とした市民本位の安定財政を築くため、市債の借入れを前年度の三分の一におさえる一方都市開発の調査費を大幅に計上し将来に対処するとともに、老人医療費や公私立幼稚園の格差是正など、緊急を要する経費には、積極的に予算が投下されています。

#### 収入の状況

九月末までの収入済み額は、三十六億六千三百五十四万三千円で予算の三十八・四%が収入済みとなっています。

収入の内訳は、市民税や固定資産税など、市民のみなさんの納める市税が四十七・六%の収入済み国から交付される国庫支出金や地方交付税は、それぞれ三十一・六%、六十九・一%が収入済みとなっています。

#### 一般会計(単位千円)

(昭和54年9月30日現在)

歳入		歳出	
1,091,792(47.6%)	市税 (2,293,484)	978,697(43.0%)	民生費 (2,275,840)
667,936(31.6%)	国庫支出金 (2,115,879)	51,218(3.3%)	土木費 (1,537,671)
1,317,813(69.1%)	地方交付税 (1,908,170)	222,500(22.2%)	教育費 (1,002,316)
181,548(13.6%)	諸収入 (1,339,693)	278,544(30.2%)	公債費 (923,122)
	繰入金 (520,500)	500,797(67.6%)	総務費 (741,241)
	市債 (477,900)	253,459(66.1%)	商工費 (383,622)
57,687(23.2%)	道支出金 (248,445)	1,049,147(52.5%)	給与費 (1,999,831)
346,767(54.0%)	その他 (642,798)	343,211(50.2%)	その他 (683,226)
収入済額 3,663,543(38.4%)	予算額(%)執行率	支出済額 3,677,573(38.5%)	支出済額



### 特別会計

特別会計は、行政運営の基本的な経費を中心とした一般会計に対して、特定の収入をもって特定の支出にあてるために、一般の歳入歳出とは別個に処理する会計です。

登別市では、四特別会計があり九月末の状況は次のとおりです。  
 ◎国民健康保険特別会計 十二億三千三百七十六万八千円の予算に対し、収入は二十七・六％、支出四十・七％となっています。  
 ◎上寛別東部地区土地画整理事業特別会計 六億四千七十三万八

### 特別会計

収 3億4,044万7千円(27.6%)	国民健康保険(予算額12億3,376万8千円)	支 5億258万4千円(40.7%)
収 1,125万円(1.8%)	土地画整理事業(予算額6億4,073万8千円)	支 1億7,396万3千円(27.2%)
収 9,214万5千円(27.6%)	学校給食事業(予算額3億3,342万4千円)	支 1億3,029万6千円(39.1%)
収 3,451万6千円(38.6%)	観光事業(予算額8,961万4千円)	支 3,220万8千円(35.9%)
<b>歳入</b>	予算総額 22億9,754万4千円 収入済総額 4億7,835万8千円	<b>歳出</b>
	収 = 収入済額 支 = 支出済額 (%) = 執行率	予算総額 22億9,754万4千円 支出済総額 8億3,905万1千円

### 市税の負担状況と行政サービスの割合は

千円の予算に対し、収入は一・八％、支出二十七・二％となっています。  
 ◎学校給食事業特別会計 三億三千三百四十二万四千円の予算に対し、収入は二十七・六％、支出三十三・九％となっています。  
 ◎観光事業特別会計 八千九百六十一万四千円の予算に対し、収入は三十八・六％、支出三十五・九％となっています。  
 市民のみならず納める市税は学校の建設や道路の整備、あるいは福祉制度の充実にと、様々な方面に使われています。  
 今年度収入予算額の二十四％を占める市税は、二十二億九千三百四十八万四千円です。  
 五千人あたりで割ってみると、市民一人当たりの負担額は、四万九千九百六十六円となります。  
 一方、一人当たりの支出予算額は、十七万六千六百六十六円となり、市民一人当たりの市税負担状況と行政サービスの割合は、下の表のようになります。

### 市税の内訳



### 市民1人当たりの負担額

(9月末現在)



市税	18,058円
固定資産税	12,422円
市たばこ消費税	3,584円
入湯税	3,225円
都市計画税	1,662円
電気特別土地保有税	2,145円
その他	41,096円
<b>合計</b>	<b>81,192円</b>

### 市民1人当たりに使われる額

(9月末現在)

民生費	40,780円
教育費	27,553円
社会福祉費	17,960円
文化スポーツ費	16,541円
環境衛生費	13,282円
その他	6,874円
市民生活費	35,834円
その他	12,242円
<b>合計</b>	<b>171,066円</b>



### 一般会計 予算財源内訳



### 財政一口メモ

【補正】 予算の調整後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加その他の変更を加えること。  
 【市債】 公共施設などの整備のために、市が歳出の財源として国の資金運用部や市中銀行などから長期的に借り入れる資金。  
 【公債費】 市債の元利償還金と一時借入金の利子の合計額で、これらにかかる手数料なども含まれています。  
 【国庫支出金】 市町村などが行う特定の事業に対して、負担金補助金などの名称で国が支出するお金。  
 【地方交付税】 各市町村が一定の行政水準を確保するため、国税(所得税、法人税、酒税)の一定割合を市町村に配分するものです。



# 53年度決算の見込額

## 一般会計

昭和五十三年度の一般会計の当初予算額は百五億三千百円でしたが、数回の修正が行なわれた結果、年度末の最終予算額は前年度からの繰越額を含め、百七億九千五百三十六万三千円となりました。前年度と比較すると三億九千八百七十六万九千円、三・八%の増額となります。

## 収入・支出の状況

収入、支出の構成は左の表のようになっています。収入で最も多いのは国庫支出金で、全体の二十二・五%を占めています。次いで市税十九・五%、

この予算額に対して、収入額は百七億五千八百二十九万四千円、支出額は百六億八千八百四十七万七千円でした。差額一億四千四百四十七千円は五十四年度へ繰り越しました。

## 特別会計

地方交付税十七・二%、市債十六・三%、諸収入十三・五%、以下繰入金、道支出金、使用料及び手数料、その他の順になっています。一方の支出では、五十二年年度に比べ、三億七千七百二十九万八千円、三・七%の増となっています。支出のトップは土木費で全体の十九・九%を占め、次いで民生費十八・九%、給与費十七・九%、教育費十七・七%、以下総務費、公債費、衛生費、労働費、商工費と続いています。

四つの特別会計の総予算額は、十八億三千五百九十四万七千円となり、収入額は十六億二千六百六十四万八千円、支出額は十七億五千六百三十七万二千円となりました。昭和五十二年度と比較しますと総予算額で二六・八%の増となりました。

## 年度末の市債現在高は

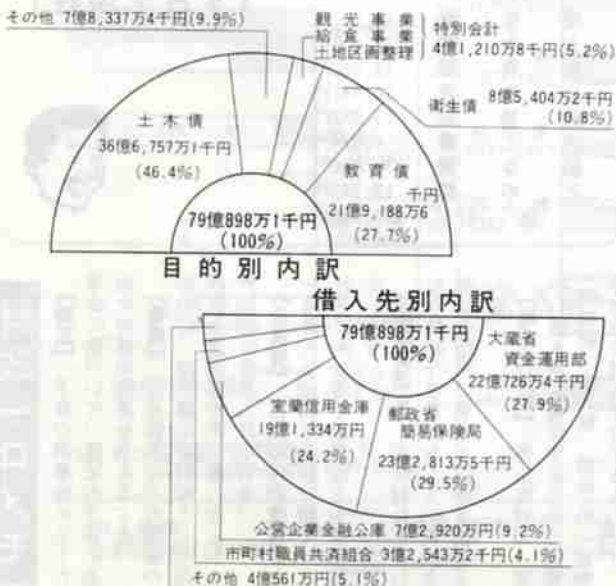
五十三年度末における、元金のみの市債現在高は七十九億八千九百八十八万九千円、その目的別借入れの内訳、借入先の内訳は左下の図のとおりです。

## 一般会計

歳入				歳出			
科目	予算額	収入済額	対予算比	科目	予算額	支出済額	対予算比
市 税	千円 2,026,840	千円 2,097,286	103.5%	議 会 費	千円 87,699	千円 86,916	99.1%
地方譲与税	75,500	77,024	102.0%	総 務 費	867,553	857,755	98.9%
雑収入	2,625	2,626	100.0%	民 生 費	1,921,316	1,908,867	99.4%
国庫支出金	49,500	53,463	108.0%	衛 生 費	511,270	505,314	98.8%
地方交付金	404	489	121.0%	労働費	339,559	334,896	98.6%
地方交付金	1,838,763	1,838,763	100.0%	水 費	46,820	46,465	99.2%
交通安全対策金	8,951	8,951	100.0%	商 工 費	397,437	297,250	74.8%
特別交付金	45,363	44,930	99.0%	土 木 費	2,114,968	2,113,590	99.9%
特別交付金	215,119	220,187	102.4%	消 防 費	70,682	68,996	97.6%
国庫支出金	2,423,031	2,423,676	100.0%	教 育 費	1,815,553	1,801,374	99.2%
道 支 出 金	252,250	248,871	98.7%	災 害 復 旧 費	2,026	2,026	100.0%
財 産 収 入	35,526	36,076	101.5%	公 債 費	713,580	696,916	97.7%
寄 附 金	18,845	16,050	85.2%	給 与 費	1,906,623	1,897,782	99.5%
繰 入 金	510,000	410,000	80.4%	予 備 費	277	0	-
繰 越 金	77,803	77,803	100.0%				
諸 収 入	1,460,743	1,447,999	99.1%				
市 債	1,754,100	1,754,100	100.0%				
合 計	10,795,363	10,758,294	99.7%	合 計	10,795,363	10,618,147	98.4%

## 特別会計

会計区分	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	対予算比	支出済額	対予算比
国民健康保険特別会計	千円 951,318	千円 937,011	98.5%	千円 930,469	97.8%
観光事業特別会計	76,899	70,539	91.7%	72,443	94.2%
学校給食事業特別会計	330,938	329,377	99.5%	329,335	99.5%
上野別東部地区土地区画整理事業特別会計	476,792	284,721	59.7%	424,125	89.0%
合 計	1,835,947	1,621,648	88.3%	1,756,372	95.7%



市で借りているお金 (市債元金のみ)

## 市有財産の内訳

土地	4,045,196.31㎡
建物	182,405.016㎡
預金・現金	601,482千円
債権	216,038千円
その他	46,989千円

多種多様な市有財産ですが、大きく分けると次の表のようになります。(昭和五十三年度末現在)

## 市の財産目録です。

## 簡易保険はまちづくりの柱

市では、住みよいまちづくりのため、毎年施設の整備を行なっていますが、この資金の一部に、みなさんが加入している簡易生命保険の積立金から融資を受けており、これまでの融資残高は、23億2千813万5千円にも達しています。

このように簡易保険の保険料はまちづくりの柱として、大切な役割をはたしています。



# 郷土史探訪

## 幌別川とさげ

### 登別の川を訪ねて

道内でも胆振の山ぞいとはとりわけ、コブシの樹が多い。  
登別でも春さきにはコブシの白い花を一杯に咲かせます。このコブシの花が下を向いて咲く年は、鮭や鱒が沢山獲れるのです。  
また、登別川の河口がフンペ山(鯨山)の近くを流れるとフンペ山の鯨が鮭や鱒を食べてしまうので不漁になるといわれました。  
コタンの人達は、川口から川上まで漁の持ち場をきめて自由に獲り冬の保存食として蓄えました。  
時には足のふみ場もない程に幌別川をさかのぼったという鮭や鱒も、凶漁の事がしばしばありました。当時の人達には、鮭や鱒の保存量が冬の生活を左右するので、大変に、大切な仕事でした。  
知里真志保先生の調査や研究によりますと登別地方の鮭漁をめぐると伝説もいろいろあるようです。  
秋になると川口を集って酒をささげ、イノウ(木幣)を作った川の神の祭りの儀式を行ないます。  
川の入江の神には、「秋がきました。このコタンのために海から沢山の鮭をのぼらせてお恵みください」。川の神々には「これからカムイチップがのぼってきますが川を綺麗にし、不潔なものはいれさせませんから沢山のぼらせて



その他、タブーといわれるものも登別地方には多くありました。鮭がのぼる季節になると、川岸にあるニワトコ(ニゾニワトコ)ことで北海道・樺太・南千島などに分布し、小型で日当たりのよい所に多い)やニガキ(枝葉に強い苦味があり、健胃薬として重要な薬木となっている)の樹を、両者ともくせのある樹ですので、すっきり切り払ってしまうわけです。又、婦女子を川から遠ざけたりしました。  
鮭の獲り方は、マレック(もりで突く)とウライ漁(石や樹の枝で水路を狭くし落とす)と箱で獲る)がありました。  
また幌別川の明治中期頃の漁場は次のような状況です。昔の幌別川は大きく幾つにも蛇行してしましました。まず幌別川の川口から来馬川の川口の合流点から仙台引場、大谷高校東横の中央橋附近は、トウビサンケウタ場所、同高校から桜木町二丁目の原宅の異側附近は埋立てて川跡もありませんが西側を流れていた上流にかけてカネシリ場所とカンナリ場所、片倉町四丁目、桜木町五丁目の隣接する小岸橋から上流にかけて仙台場所、ヌブリトラシナイ川(山に沿って登る沢)と合流しています。  
その上流、片倉町四丁目、六丁目の隣接地附近がシケル場所といって、ボロシヌマ(大きい石)とあって深い川の淵に大きな石があり東側の崖と深いよどみ、それに大きな岩石があつてなかなか景色のよいところでした。  
仙台場所とは、仙台藩支藩の片倉家の幌別郡移住家臣らの漁場であつたところからいわれています。  
登別市郷土文化研究会 (宮武記)

仙台場所と呼ばれ、さげが最もとれたという、幌別川小平岸橋上流ください。きつねの神々には「海の幸、山の幸を問わずわれわれに多くの獲物を与えてください」などということ。  
また、人々は幌別川、登別川、鶯別川などの鮭がのぼる場所に、頭の毛が禿げたカラスが現われると必らず豊漁になると考えられていました。これは白老地方のコタンでも同じようにいわれています。  
冒頭で述べたように、コブシの花が下をむいて咲いた年は豊漁といわれますし、夏には便所に黄色い蜂に似た大きなアブが沢山飛んでいる年も豊漁です。  
また、登別川の河口が昔から時々位置を変えてきましたが河口がフンペ山の近くにある時は不漁、富浦の岩壁近くにある時は豊漁になるといわれています。

## 市民芸 川柳

竹崎 如月  
沢野 秀湖  
磯井 正子  
見つめ合う星に心をみすかさされ  
悲しみに出逢えば母を想い出す

牧と志子  
石田よし子  
今井 老骨  
中西 セン  
欲得のかけで出没するオイル  
うつ伏して病む児も書くや星まつり  
投げ遣りも年のせいよと澄まし顔  
孫の手は進まず数を挿んでいる

石山 香雨  
畑辺 秀棋  
中卒も土俵の上では日本一  
原点に戻ればやっぱりただの人  
愚痴ひとつカラオケ酒場で吐き捨てる

## 恵まれた自然環境

### 富岸小学校



登別と幌別地区の中間にある富岸地区は、現在、市内でも若草町とともに新興住宅地として発展してきていますが、その昔、輪西屯田兵の一部の人々が入植してひらいたといふ、古い歴史をもつ地域です。

富岸小学校は明治二十九年に開校され、今年で開校八十二年になります。昨年四月に行なわれた通学区域の変更と校舎の新築移転により、市内で最も整備された学校に生まれ変わりました。  
現在、若生町、富岸町、栄町三・四丁目、若山町三・四丁目、大和町一・二丁目の校区から四百七十六名の児童が通学しています。まだ辺りに、市内でも珍しい自然に恵まれている富岸地区、自然には、二・三キロの通学距離があ

ります。  
しかし、こうした不便を逆に利用して、冬の集団下校など、六年生をリーダーに学年をこえた集団づくりを生かし、なかく助け合つていこうという、教育方針の実践にもつながっています。  
鳥崎努校長は、「礼儀正しく、素直という良い伝統を受け継いでいくとともに、もっと積極性、たくましさや身に付けてほしい」との注文でした。  
正門を入ると、樹木と草花がきれいに手入れされているのが目にこびります。  
ここには、理科の教材にもなるきやべつ、なたね、へちま、ひょうたんなどが栽培されているほか、近所の方が提供してくれた畑では、とうきび、えだまめが作られ、来年は、水田も手掛けてみたいとはりきっています。  
このほか同校では、視聴覚教育の充実にも力が入られています。



「明るく、楽しい校内放送」をめざし、独自の番組作りにもむ放送専門委員会

なかでも、四年生以上の児童で構成している放送専門委員会では、学級の紹介や運動会のもようなどの自主番組を作り、昼食時間に放送、児童の人気を集めています。  
新校舎にも慣れ、伸び伸びと元気のよい子どもたち。PTAのバックアップを得て、いよいよ本格的な活動に向かつて歩み出そうとしています。



# 市立幼稚園児募集



## 受付期間 11月9日～14日

## みんな受けよう 新入学児童の健康診断

昭和55年4月1日から、小学校へ入学するお子さんの健康診断を次の日程表のとおり実施しますので、対象者は全員受診されるようお知らせします。

なお、すでに健康診断の案内状を送付していますが、まだ届いていないご家庭は、教育委員会学校教育課（電話⑤2111内線346）へ連絡ください。

月日 (曜日)	診断場所	対象学校名	受付時間
11月20日 (火)	鷺別公民館	鷺別小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月21日 (水)	鷺別公民館	鷺別小学校 富岸小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月22日 (木)	鷺別公民館	若草小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月26日 (月)	労働福祉センター	幌別小学校 幌別西小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月27日 (火)	労働福祉センター	幌別小学校 幌別西小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月28日 (水)	労働福祉センター	幌別東小学校 青葉小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月29日 (木)	登別温泉支所	登別温泉小学校 カルルス小学校	午後1時から 午後1時30分まで
11月30日 (金)	登別婦人センター	登別小学校 札内小学校	午後1時から 午後1時30分まで

昭和五十五年度の公立幼稚園（富士・若草・登別温泉）の園児を次に募集します。

（入園の資格）

●昭和五十年四月二日から昭和五十一年四月一日までに生まれた幼児（昭和五十五年四月一日現在、満四歳児）

●登別市内の次の区域内に保護者と同居している幼児。

●富士幼稚園Ⅱ中央町・常盤町・

千歳町・新栄町・幌別町・幸町・富士町・柏木町・片倉町・新川町・緑町・桜木町・青葉町・札内町・釧山町・川上町・米馬町の全域、若山町一・二丁目、大和町一丁目

●若草幼稚園Ⅱ美園町・若草町・新生町・上鷺別町・富岸町・鷺別町・栄町の全域、大和町二丁目、若山町三・四丁目

●登別温泉幼稚園Ⅱカルルス町・上登別町・登別温泉町・中登別町

●登別東町・登別本町・登別港町・富浦町の全域

●幼児の登園および降園時に、保護者もしくは、それに代る方が同伴できる家庭の幼児。

（募集人員）

●富士幼稚園Ⅱ男子四十名 女子四十名

●若草幼稚園Ⅱ男子四十名 女子四十名

●登別温泉幼稚園Ⅱ男・女合わせて四十名

※いずれも二年保育

（入園願書の配布と受付）

●配付受付期間 十一月九日（金）から十一月十四日（水）までの五日間（日曜日を除く）で、時間はいずれも午前九時三十分から午後四時三十分まで（土曜日は午前十一時三十分まで）。

●配付受付場所

●富士幼稚園Ⅱ富士町七丁目一番地一（電話5局9511）

●若草幼稚園Ⅱ若草町二丁目（電話6局1722）

●登別温泉幼稚園Ⅱ登別温泉町九

二番地七（電話4局2865）

●応募手続

○所定の入園願書の配布を受け、提出すること。

○住民票謄本一通と同伴通園契約書を添付すること。

○印鑑を持参し、受付で入園願書を記入提出してもよい。

（入園の決定）

応募者が定員を超えたときは、公開抽選で入園を決定します。ただし、登別温泉幼稚園の入園決定にあたっては、カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町の幼児を優先して入園させ、登別東町、登別本町、登別港町、富浦町の幼児については、定員内に余裕があるときは逐次入園させ、またこれを超える場合は、抽選します。

●抽選の方法

○男女別定数の場合は、男女別に抽選し決定する。

○双生児の場合は、二人を一口として抽選し、決定する。

（入園決定の取り消し）

入園決定後でも、次に該当するときは、入園を取り消すことがあります。

○入園資格に反していることが認められたとき。

○心身の異常で、いちじるしく園生活に支障があると認められたとき。

抽選決定後、入園審査を行ない「入園許可証」を交付します。

●公開抽選

●富士幼稚園Ⅱ十一月二十一日（火）午後一時から、富士幼稚園で

●若草幼稚園Ⅱ十一月二十二日（木）午後一時から若草幼稚園で

●登別温泉幼稚園Ⅱ十一月二十二日（木）午後一時から、登別温泉幼稚園でそれぞれ行ないます。

（経費）

入園料、保育料、行事費、教材費、絵本代、その他保育用品代がかかります。

### 私立幼稚園でも募集

登別市私立幼稚園協会では、昭和五十五年度の入園児を次のとおり募集します。

○願書配付Ⅱ十一月五日（月）

○入園決定Ⅱ十一月二十日（火）

なお、詳しいことは、各幼稚園におたずねください。

●登別文化幼稚園Ⅱ鷺別町二丁目十七番地（電話6局7545）

●カトリック登別聖心幼稚園Ⅱ中央町七丁目十五番地（電話5局2414）

●白雪幼稚園Ⅱ登別東町四丁目一

九番地（電話3局1162）

●白菊幼稚園Ⅱ中央町一丁目一六番地（電話5局2545）

## 健康メ 子供の頭痛



これから冬に向かっ、かぜひきが増えてきます。かぜに頭痛はつきもの、頭が痛いときは、まず体温熱をはかりましょう。

▽子供が一頭が痛いと、たいてい熱があります。静かに寝かせて、体温をはかりましょう。頭痛薬などをやたらに飲ませないことです。

▽検温と同時に、他の症状を観察することが大切です。

子供の頭痛で最も多いのは、へんとうせん炎とか、一般にかぜといわれるウイルス性の病気で、しかし、はしかやしょうこう熱などのこともありますので、全身くまなく観察してください。

▽鼻水やせき、くしゃみなどともなる単純なかぜの場合は、

休養が第一。十分な栄養と睡眠でたいていは治ります。それでもなお頭痛や熱が続くときは、医師の診断をおおぎましましょう。

また、急に高熱が出たり、ひきつけをおこしたり、発疹や吐き気、激しい腹痛がともなう場合は、早く医師にみてもらいましょう。

▽ぞくぞくするような寒気―悪寒は要注意です。直後に高熱を発することがあります。三十八度以上の熱が出たときは、水まくらなどで冷やしましょう。また、ぬるま湯でタオルをしぼり、からだをふいてあげることも熱が放散されるので効果があります。



# マチの話題



## 登婦連が結成二十周年 記念式典を開催

市内の十六の婦人会で結成してある登別市婦人団体連絡協議会が今年で結成二十周年を迎え、去る十月十八日午前十時から、登別東町の婦人センターで記念式典を開催しました。

式典には、各婦人会(部)の役員をはじめ、来賓として中浜市長や道婦連の芝田貫子会長も出席、ここ数年、成長著しい登婦連の活動に励ましの言葉を述べました。

## 市内でも防犯パレード



今年で三回目をむかえた全国防犯運動が十月十一日から二十日までの期間で行われましたが、登別市内でも十四日防犯パレードを実施、道行く市民に犯罪のないマチづくりを訴えました。このパレードは、室蘭警察署と室蘭地方防犯協会が行なったもので、市内中央区では、町内会役員や婦人会代表、市の部長以上も参加して、中央町商店街をパレード、防犯運動の徹底を市民に呼びかけました。

## 十一月の 無料法律相談

▽日時 十一月十七日(土) 午前九時～十二時  
▽場所 中央公民館 和室  
▽担当弁護士 塩谷 栄道  
※相談を希望する方は、あらかじめ公聴広報課にご連絡ください。(電話5局2111 内線222)

## お役立てください 家庭看護の講習会

みなさんのお宅では、日頃、病人のお世話とか、ちょっとしたけがなどでお困りのことはありませんか。

家庭に寝たきりの人がいる時、あるいは病人が出た時に、少しでも看護技術をもっていると大変心強いものです。

社団法人北海道看護センターと日本看護協会室蘭地方会では、次の要領で家庭看護の講習会を開きます。

おさそいあわせの上おいでください。

▽日時 十一月十三日～二十二日 (四回) 午後一時～三時  
▽会場 日鋼健保会館(母恋駅前)

講習日	内容
十三日	病床のつくり方、ねまき・シーツの交換
十五日	楽なねかせ方と体位の交換など
二十日	頭髮の手入れ、ねたままでの洗髪・体を清潔にする仕方
二十二日	排泄の世話・便器尿器の与え方、氷枕・湯タンゴ湿布の仕方など

四回修了した方には、修了証書が出されます。

▽対象 家庭の主婦、その他  
▽受講料 千円(四回)  
▽問い合わせ先 市保健衛生課健康指導係(電話5局2111 内線251)

## 読書会に参加 しませんか

市内に住む、おあさん方の読書会「あひるの会」では、会員を募集しています。

同会は、浅野清先生を講師として、毎月第一土曜日に市立図書館で読書会を開いています。

みなさんも参加して、正しく、楽しく本を読んでみませんか。

▽詳しくは、市立図書館(電話5局4324)または、代表鈴木公子さん(電話5局8380)におたずねください。

## ご寄贈ありがとうございます

(敬称略)

- 社会福祉協議会(愛情銀行)へ  
 ○現金寄贈 南望月製麺所、スワンモータリスタクラブ、船田昭徳山名建設、小林信、サパールイ  
 ○物品寄贈 和田  
 ○古切手寄贈 大沼好男、木村ノブ子、日本礦油、佐藤良幸、老人クラブ鷺老会  
 養護老人ホーム 恵寿園へ  
 ○物品寄贈 高畑商店、山田三郎松本玩具店、志賀商店、川又輝光村上弘、宮浦照一、長谷川商店、棟方弥十郎、原田清、専売公社、日の出町ヤタルト、登別市議会、立正佼成会、NHK、小林タミ子中川良弘

## 新着図書案内

市立図書館  
5局4324



- 野いばらの衣 三木卓 ○ナポレオン狂 阿刀田高 ○密航 船水安丸 新田次郎 ○大浪花 諸人往来 有明夏夫 ○ビーフマフィア 横田哲治 ○蟹の紙ばい 吉村昭 ○シベリアの捕虜収容所 若槻泰雄 ○ふたつの文化の間で 広中和歌子 ○男と女のいる風景 佐木隆三 ○狐沢夢幻 高橋撰一郎 ○水田町の熱い7日間 柿沢こうじ ○海軍めしたき物語 高橋孟 ○真夜中の天使 栗本薫 ○新常識主義のすすめ 渡部丹一 ○虹の彼方に消ゆ 夏之灰 ○サバンナの博物誌 川田順造 ○松岡洋右 豊田稜 ○鬼のさかだち 富岡多恵子 ○あなたへの手紙 なだいなだ ○ロマンチック街道 虫明亜呂無 ○蝸牛の鳴く山 桜栄寿三 ○敗残の記 藤岡明義 ○アルゴノオト 井亀あおい ○やまあいの煙 重兼芳子 ○しなやかに生きる中年学 水野肇 ○動物ってなんだろう 増井光子 ○孤独のとなり 三浦綾子 ○敗者の贈物 ドウス昌代 ○多くを語らず 岩川隆 ○お産革命 藤田真一 ○女が職場を去る日 沖藤典子 ○偏見ごっこ 中山千夏 ○美濃部都政12年 太田久行



### 正月料理教室を ひらきます

市教育委員会では、次のとおり「正月料理教室」をひらきます。定員になり次第申し込みますので、早めに申し込みください。※当日筆記用具・エプロン・手ぶさ・三角巾などは持参してください。

▽講師 小野寺和子先生  
▽受講料 無料  
▽教材費 千二百円(二日分)当

日徴収します。  
▽申し込み先 市教育委員会社会

教育課(電話5局2111内線349)

回	会場	日 時	定員
1	中央公民館	11月16日(金)・17日(土) 午前10時~12時	30
2		12月12日(水)・14日(金) 午前10時~12時	30
1	登別温泉公民館	11月19日(月)・21日(水) 午前10時~12時	20
1	登別市婦人センター	11月30日(金)・ 12月1日(土) 午前10時~12時	30
2		12月7日(金)・8日(土) 午前10時~12時	30
1	登別公民館	11月26日(月)・28日(水) 午前10時~12時	20
2		12月3日(月)・5日(水) 午前10時~12時	20

## 警察からお願い

警察では凶悪な「爆弾犯人」の加藤三郎。太田早苗の二名の行方を追っています。犯人は名前を変えたり、変装したりして追及をのがれており、つぎの犯行の機会を狙っているものと



加藤三郎 31歳  
人相・特徴  
身長 163cm位、やせ型  
一見小柄、頭髪ちぢれ毛  
頬こけ、ひたいはげ上り  
両眼とも強度の近視性乱視  
左肩左はしにイボ



太田早苗 28歳  
人相・特徴  
身長 145cm位、小柄  
顔色青白く頬こけて  
一見柄上り  
腹部中間と背腰部に  
灸跡がある

とあります。  
あの「道庁爆破」のような悲惨な事件を再び起させないためにも、両名の発見と逮捕に協力ください。もし発見の際には最寄りの交番へ連絡くださるようお願いいたします。

## もえる } ゴミにわけて もえない } お出してください



市では、ゴミを効率よく処理するため、燃やせるゴミと燃やせないゴミに分けて収集しています。

- 燃やせるゴミは毎週二回収集(台所の生ゴミ・紙くずなど)
- 燃やせないゴミは毎週一回収集(プラスチック・ビニール類・食品パック・ゴム・革・ガラス・セト物・空き缶など)

### 今月は市道民税第三期の納期です

昭和49年に町名、番地が改正されましたが、まだ旧住所のあて名があり区わけに混乱しております。知人、取引先に正しい町名、番地をお知らせくださるとともに、出す場合も正しくハッキリお書きください。

●年賀ハガキ発売日 11月5日  
お早めに購入してください。大口購入の予約受付しております。お近くの郵便局にお申し出ください。

### 生活の設計に お役立てください

婦人雑誌の愛読者で作っている「室蘭友の会」特別方面では、次のおり家事家計の講習会を開きます。

今回は、「たのしく記録、明るい生活」をテーマに、家計簿の実際と体験談を織り込んだ「来年の予算のたて方」や「朝の生活時間

の生かし方」などの講習を行ないます。  
ご婦人の参加をお待ちしています。

▽日時 十二月二十九日(木)

午前10時~12時

▽会場 登別商工会議所 二階会議室(幌別駅西口前)

▽会費 三百円

※子供を預ります。ただし、前もってご予約ください。

連絡先 小林聖子 電話3局2194 (託児料 百七十円)

### 郵便局からお願い

●クリスマス・メールはお早くカードや贈物などは送達する日数をお出してください。外国などへ出す場合は、差し出し期限を最寄りの郵便局でお確かめください。

●小包の包装はしっかりと年末には小包郵便物が多くなりますが、包装がしっかりしていないと運送中に破損することがあります。箱などに入れるときは、十分につめ物をし、水分を含むものは厚生のポリ袋などに入れ外装してください。

●あて名はくわしく正確に昭和49年に町名、番地が改正されましたが、まだ旧住所のあて名があり区わけに混乱しております。

### アイヌ犬を 探しています

今年の九月二十日頃、血統書付のアイヌ犬(四カ月めす名前若葉)が、行方不明となり探しています。

特徴、毛色が赤茶色、耳の先がとがっている。しっぽが丸まっていて腹が出ています。首輪を付けている。

お心あたりの方は、市内中央町五丁目八番地四、高橋善史(11歳)電話55554へ至急ご連絡をおねがい致します。

### 不用品

### ダイヤル市

5局 2111  
内線 257

おわけします(売り)

ダブルベッド、婦人用自転車、電子ジャー、冷蔵庫、ステレオ、石油用ふろ釜、ポータブル電動ミシン、灯油用ボイラー

ゆずってください(買い)

二段ベッド、机(五歳用)、椅子付食卓テーブル、応接セット、乳母車(二人用)、オートバイ(二二五cc)、テレビ用アンテナ、ポット式石油ストーブ、反射式石油ストーブ、バスオーラル、ガス台、階段ガード